

道内建設業の現状 (令和6年(2024年)3月末現在)

1 経済活動別道内総生産の推移

表1：経済活動別道内総生産(名目)

(単位：億円、%)

	H20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
全産業	184,579	182,191	181,227	184,923	183,901	189,173	193,173	199,935	199,599	203,803	204,315	205,617	197,256
建設業	13,334	12,058	11,433	11,678	12,455	13,321	14,034	13,802	14,565	15,420	14,188	16,146	15,804
割合	7.2	6.6	6.3	6.3	6.8	7.0	7.3	6.9	7.3	7.6	6.9	7.9	8.0

(注) 1 北海道経済部経済企画局経済企画課「道民経済計算確報」

2 建設投資額、建設業就業者数、建設業許可業者数の推移

表2：建設投資額の推移(出来高ベース)

(単位：億円、%)

	北海道					全国				
	出来高			構成比		出来高			構成比	
	計	民間	公共	民間	公共	計	民間	公共	民間	公共
H20年度	23,668	9,731	13,937	41.1	58.9	491,749	322,516	169,232	65.6	34.4
21年度	23,648	8,575	15,073	36.3	63.7	450,594	265,105	185,489	58.8	41.2
22年度	20,489	8,934	11,555	43.6	56.4	429,310	265,038	164,273	61.7	38.3
23年度	23,270	9,508	13,762	40.9	59.1	418,254	257,167	161,087	61.5	38.5
24年度	24,346	9,644	14,702	39.6	60.4	428,162	259,654	168,508	60.6	39.4
25年度	25,524	10,270	15,253	40.2	59.8	477,629	287,199	190,431	60.1	39.9
26年度	22,991	10,144	12,847	44.1	55.9	470,510	277,673	192,837	59.0	41.0
27年度	23,957	10,392	13,565	43.4	56.6	479,821	287,306	192,515	59.9	40.1
28年度	24,742	10,879	13,863	44.0	56.0	495,745	301,926	193,819	60.9	39.1
29年度	27,480	11,758	15,723	42.8	57.2	521,768	313,918	207,850	60.2	39.8
30年度	23,628	10,884	12,745	46.1	53.9	523,021	317,674	205,347	60.7	39.3
R元年度	26,624	10,992	15,631	41.3	58.7	528,433	313,584	214,848	59.3	40.7
R2年度	32,832	11,902	20,929	36.3	63.7	540,887	313,530	227,357	58.0	42.0
R3年度	28,282	12,649	15,633	44.7	55.3	544,402	330,467	213,935	60.7	39.3
R4年度	29,510	12,743	16,766	43.2	56.8	562,255	346,425	215,829	61.6	38.4

(国土交通省「建設総合統計年度報」1. 四捨五入の関係で計数に不整合が生ずる場合がある。2. 直近9カ年分は遡及改訂が行われている。)

表3-1：建設業就業者数

(単位：万人、%)

	H20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
全国 全産業	6,385	6,282	6,257	6,244	6,270	6,311	6,351	6,376	6,431	6,530	6,664	6,724	6,676	6,667	6,723	6,747
建設業	537	517	498	497	503	499	505	500	499	498	503	499	492	482	479	483
割合	8.4	8.2	8.0	8.0	8.0	7.9	8.0	7.8	7.8	7.6	7.5	7.4	7.4	7.2	7.1	7.2
北海道 全産業	263	260	260	257	255	255	254	255	256	258	263	266	262	260	260	264
建設業	24	23	23	22	22	23	23	22	21	22	23	23	22	21	22	21
割合	9.1	8.8	8.8	8.6	8.6	9.0	9.1	8.6	8.2	8.5	8.7	8.6	8.4	8.1	8.5	8.0

(総務省「労働力調査」暦年平均)

表3-2：令和5年度内産業別就業者数

(単位：万人、%)

区分	建設業	農林業	漁業	製造業	卸小売業	医療福祉	運輸・郵便業	その他	合計
就業者数	21	13	2	22	43	41	13	109	264
構成比	8.0	4.9	0.8	8.3	16.3	15.5	4.9	41.3	100.0

(注) 1 総務省「労働力調査」(暦年平均速報値) 2 四捨五入の関係で計数に不整合が生ずる場合がある。

表4-1：建設業許可業者数(全国及び北海道における推移)

(単位：者)

区分	H20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
全国	509,174	513,196	498,806	483,639	469,900	470,639	472,921	467,635	465,454	464,889	468,311
北海道	22,272	22,200	21,518	20,774	20,157	20,108	20,125	19,743	19,557	19,478	19,523

区分	R元年度	2年度	3年度	4年度
全国	472,473	473,952	475,293	474,948
北海道	19,566	19,467	19,491	19,423

※ 各年度末の値

(国土交通省建設業課調)

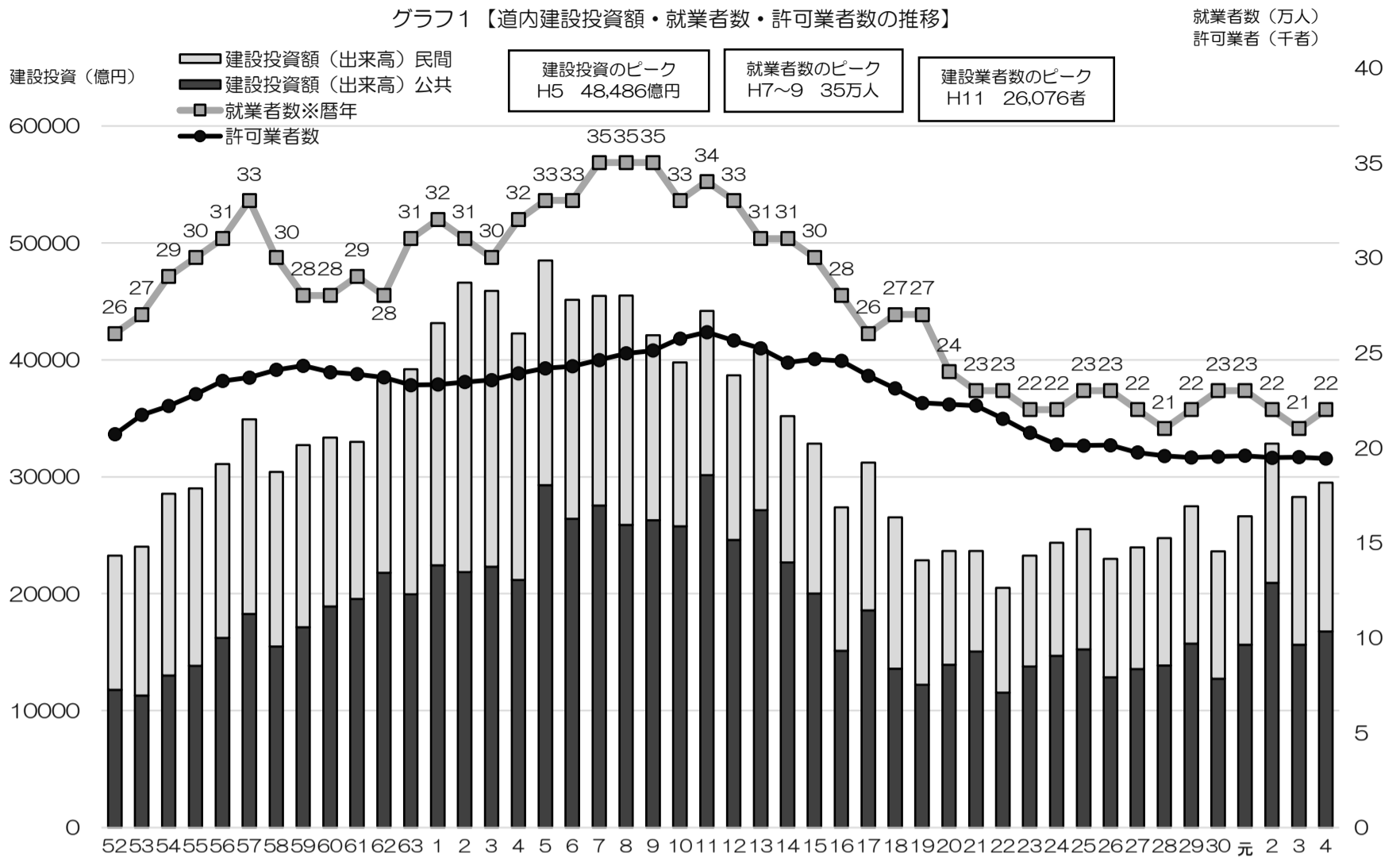
表4-2：振興局別許可業者数(令和6年(2024年)3月末現在)

(単位：者、%)

区分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	大臣	全道計
許可業者数	1,055	8,153	669	1,629	267	1,626	187	1,654	205	263	1,060	1,399	825	303	163	19,458
構成比	5.4	41.9	3.4	8.4	1.4	8.4	1.0	8.5	1.1	1.4	5.4	7.2	4.2	1.6	0.8	100.0

(注) 北海道建設部建設政策局建設管理課調(四捨五入の関係で計数に不整合が生ずる場合がある。)

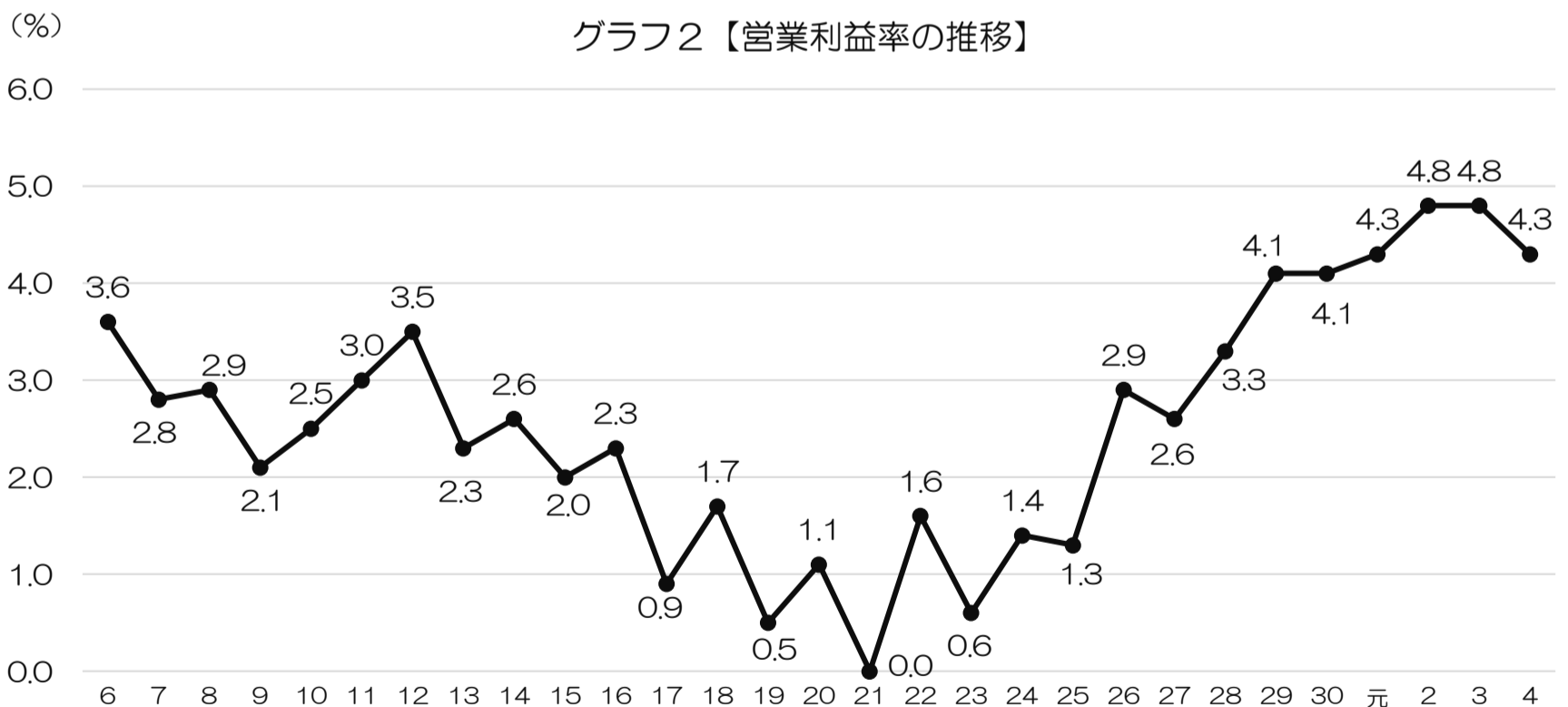
グラフ1【道内建設投資額・就業者数・許可業者数の推移】



国土交通省「建設総合統計年度報」

・建設投資額	平成 5年度	4兆8,486億円 (ピーク)
	令和 4年度	2兆9,510億円 (ピーク時の約61%)
・就業者数	平成 7～9年	約35万人 (ピーク)
	令和 4年	約22万人 (ピーク時の約63%)
・許可業者数	平成 11年度	2万6,076者 (ピーク)
	令和 4年度	1万9,423者 (ピーク時の約74%)

3 道内建設業の売上高営業利益率



北海道建設業信用保証(株)「道内建設業(保証契約者)の財務比率」
 ※売上高営業利益率は「加重平均(対象となった各企業の財務数値を合計し、その合計数値を各財務比率の算式に当てはめて算出した値)」で算出している。

4 道内技能労働者の過不足状況

表5 技能労働者の過不足状況（北海道）

型わく工（土木）				型わく工（建築）				左 官				と び 工			
過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し	
R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5
-2.5	-2.0	⊥	⊥	1.6	-8.9	⊥	⊥	5.5	0.0	⊥	⊥	0.7	-1.0	⊥	⊥
鉄筋工（土木）				鉄筋工（建築）				6 職 種 計							
過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し					
R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5				
0.9	-1.1	⊥	⊥	6.3	-2.2	⊥	⊥	1.6	-2.1	⊥	⊥				
電 工				配 管 工				8 職 種 計							
過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し		過不足率（％）		今後の見通し					
R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5	R6.2	R5.2	R6.4	R6.5				
2.1	0.0	⊥	⊥	0.0	0.0	⊥	⊥	1.6	-1.8	⊥	⊥				

（出典：国土交通省「建設労働需給調査結果」令和6年（2024年）2月調査）

過不足率の－（マイナス）は過剰、－が無いものは不足を示す。

この表で用いている記号は、以下の例による。

◎・・・容易、○・・・やや容易、⊥・・・普通、△・・・やや困難、▲・・・困難、※・・・不明

表6 職種別求人・求職状況（パート含む常用）（単位：倍、人、ポイント、％）

	月間有効求人倍率		月間有効求人数		月間有効求職者数	
		前年差		前年比		前年比
職業計	1.00	-0.08	82,978	-5.7	82,741	1.4
専門的・技術的職業	1.70	-0.08	18,928	-3.8	11,113	0.5
建築・土木・測量技術者	6.17	-0.11	2,874	-8.2	466	-6.6
建設・採掘の職業	3.27	0.07	5,132	-6.4	1,569	-8.4
型枠大工、とび工	3.44	-0.07	857	-16.0	249	-14.4
大工・左官	2.45	0.02	1,110	-7.9	453	-8.7
電気工事、電気配線工	3.79	0.20	903	6.6	238	0.8
建設・土木作業員	3.59	0.09	2,245	-6.3	626	-8.6

（出典：厚生労働省北海道労働局「レイバーレター」R6.3.29より関係部分を抜粋）